

令和5年第9回(定例会)
厚真町教育委員会会議録

1 開会

令和5年6月30日(金) 2時30分

2 閉会

令和5年6月30日(金) 17時35分

3 出席委員の氏名

遠藤 秀明 長門 茂明 金光 えり 池川 徹 日西 大介

4 委員及び傍聴人以外の会議出席者氏名

生涯学習課長 阿部 雄史
生涯学習課参事 乾 哲也
生涯学習課参事 作田 和彦

5 会議録署名委員の指名

(金光 えり)

(池川 徹)

6 教育長報告

(1) 行事参加等の動向 (資料1)

(2) 第2回厚真町議会定例会 (資料2)

【質疑なし】

7 所管報告

学校教育グループ・給食センター

(1) 厚真町教育支援委員会(7月4日)について (資料3)

(2) 6月の校長会議・教頭会議について (資料4)

- (3) 生徒指導に関わる報告 (資料5、当日配布)
- (4) 厚真町学校給食センター運営委員会について (資料11)

【質疑なし】

社会教育グループ

- (1) 厚真町スポーツ推進委員会議（集まりンピック関係）について
- (2) 第1回ディスカバリー・カルチャー「お茶」／5月14日（日）／青少年センター／定員20人で23人参加／防災無線、ポスター、町HP、SNSにて周知
- (3) 英会話教室（第一期目）／5月17日～7月19日毎週水曜開催／青少年センター／生涯学習だよりでの広報／受講登録者16人／参加者数延べ37人（6月26日現在）
- (4) 放課後子ども教室・あつまっ子ふるさと体験教室「あつまっ子商店街2023」（全4回シリーズ）／6月18日（日）第1回開催／青少年センター／小中学校該当学年へのチラシ配布／参加者7人
- (5) 土器作り体験 6月18日（日）開催／軽舞遺跡調査整理事務所／参加者24人／防災無線、ポスター、町HP、SNSにて周知
- (6) あつま田舎まつりパレード盛り上げ隊／6月24日開催／子ども16人、大人15人 合計31人／全小学生にチラシの配布、民生委員への協力依頼
- ※両小学校校長、教頭参加。あつま田舎祭り実行委員長賞団体賞受賞。
- (7) 100年先の厚真を創る、100の学び場プロジェクトの成果広報及び今後の展開について (資料6)
- (8) 第1回厚真町地域クラブ会議／6月22日（木）／スタードーム／委員数19名／参加者19名

【質疑】

池川委員：集まりンピックの和牛の配布はなしでいいか。

乾参事：聞いている限りでは和牛の話は出ていないが、確認する。

池川委員：あつまっ子商店街の日程は決まっているか。

乾参事：周知の段階で決まっている。

日西委員：パレード盛り上げ隊の大人の参加は小学校関係者以外に父兄が多かったのか。

乾参事：民生委員が入っている。

池川委員：中学校としても参加していないのか。

教育長：例年中学校は参加しておらず、吹奏楽のみの参加となっており、今年も吹奏楽が参加した。いずれにしても、たくさん子どもたちが参加できるような工夫を学校と教育委員会とで検討していくこととなっている。担当者からは、手挙げ方式なので、みんな積極的に楽しんでいる様子が印象的で、学校行事として参加した場合にはない雰囲気を感じたと報告があった。

池川委員：実際、今年のパレードについては、最大人数の半数くらいしかない。学年によっては有志で仮装などをしながら団体賞を目指すというのも良いかもしれない。

金光委員：パレードに出たら参加賞はもらえるのか。

作田参事：今回はお菓子とジュースである。

池川委員：学校の巡回指導員は来ていたのか。

教育長：新型コロナウイルスの関係もあり、ここ数年は、見守り隊は実施していない。

8 議案

議案第1号 令和5年度厚真町育英資金の貸付けについて (資料7)

議案第2号 厚真町小中高生徒指導連絡会議設置要綱の一部改正について (資料8)

議案第3号 厚真町教育委員会事務局職員の人事について

【質疑なし】

9 協議事項

(1) 厚真町教育委員会の活動状況に関する点検・評価について（資料9）

【協議内容】

池川委員：スクールバス運行事業について。自前で2路線、民間委託4路線となっているが、経費で考えると、自前のほうが安いですが、自前を増やし経費を減らすという考えはないのか。

教育長：過去には職員で対応していたが、運転手が高齢化してきていることによって安全運転を今後十分に担保できなくなるのではという懸念もあり、民間委託を検討してきた。

池川委員：正職員としてバスの運転手に戻すという考えはないのか。

教育長：今のところはない。

池川委員：民間委託をした際、スクールバスを運転できるための年齢制限を定めているのか。

教育長：定めていない。

池川委員：給食センターのアレルギー検査について。アレルギーの検査は定期的にやっているのか。

教育長：全児童対象にアレルギー検査はしていない。

金光委員：就学時にアレルギーがある、なしを申告してもらい、診断書を提出し、アレルギー食対応をすることになっている。

教育長：一律の検査ではない。ただ、厚真町の給食対応はきめ細かいと評価を聞いている。

金光委員：育英資金について、今までは有効に活用できていないということなのか。

教育長：給付型の育英資金の在り方について、検討していく必要があるという意味である。

池川委員：税金を扱う行政としては、寄付を募るということをしているわけではないのか。

教育長：それはしていない。町の会計を通しているため、思い切った使い

方をしていない。今後、上手にこの資金の活用を検討していく必要があるのではないかと考えている。

金光委員：ICT活用について。タブレットの耐用年数はどのくらいになっているのか。

教育長：5年程度が限界かなと考えている。初回は国からの財源があったが、今後どのように管理していくのかが懸念ではある。1台7万円程度であり、現在約350台を活用している。今後、国の方向性を見極めていく必要があると考えている。

阿部課長：毎年しっかりと見直しをもって積み立てをしておくような準備が必要だと思う。

金光委員：教科書ではなくタブレットという時代がくるとは思うが、授業を見ていると、タブレットが苦手な子もいるし、すべての授業がタブレットを活用するということではないと感じている。

教育長：場面によって使い分けることが重要である。

日西委員：ICTの評価の部分で、外部講師を用いた研修というのは教員向けということか。

阿部課長：その通りである。

長門委員：ふるさと教育推進事業について。100年先の厚真を創る、100の学び場プロジェクトの成果をフィードバックしていくとあるが、どこにフィードバックしていくのか。

乾参事：広く町民全体を含めてなので、文化団体や学校等、町全体へのフィードバックを目指している。

池川委員：生涯学習振興事業において令和4年度の事業費が多いのはなぜか。

乾参事：ジモトガイドというアプリの活用に関する経費である。担当からは、お金をかけずに生涯学習の機会を提供できるような仕組みを目指している。

池川委員：図書事業の貸し出しが増えている大きな理由はあるのか。

乾参事：ここについては把握していない。

池川委員：貸し出し数が増えているのは良いことなので、今後も考察を深めていけると良い。大人だけではなく、子どもの本のリクエストについても受けているのか。

乾参事：全町民で受け入れている。

金光委員：家において、どこにどのような本があるのか把握できるようなシステムの導入を検討してみるのもいいのではないか。

教育長：今後、新たに整備されるであろう図書館をどのように活用していくのか、実施設計に向けてまとめていってほしい。

金光委員：スポーツセンター及びスタードームについて。町外利用ではなく、町民利用を促進できるような工夫はどうか。

教育長：町民利用枠を新たに設けて取り組んでいる。

池川委員：イベントごと等の優先権も町民に持たせてみるのはどうか。

教育長：検討する。

10 その他

(1) 第58回北海道市町村教育委員会研修会（札幌市）（資料10）

11 次回委員会の開催日程

・7月27日（木） 午後2時30分（予定）

12 閉会